

2020年2月4日
一般社団法人東京国際金融機構

FinCity Global Forum

～ 資産運用と国際金融都市の目指す未来 ～

2020年3月19日（木）

この度、一般社団法人東京国際金融機構（FinCity.Tokyo）は、2020年3月19日（木）に国際金融都市や資産運用をテーマとした国際シンポジウム「FinCity Global Forum ～資産運用と国際金融都市の目指す未来～」を開催いたします。

本イベントは、国際金融都市構想を推進する主体として昨年4月に設置された、官民連携プロモーション組織による、初めての国際シンポジウムとなります。

昨今、国内の少子高齢化問題に加え、グローバル経済の先行き不透明感が強まる中、個人・機関投資家による資産運用の積極活用に関心が集まっています。本イベントでは、何故いま資産運用なのか、資産運用業界を高度化するために対処すべき課題は何か、資産運用の利活用を通じてどのような社会を目指すのか、関係当局・投資家・運用会社・上場企業等からオピニオンリーダーをお招きし、議論を行います。

FinCity Global Forum 概要

1. 名称

「FinCity Global Forum ～資産運用と国際金融都市の目指す未来～」

2. 主催

一般社団法人東京国際金融機構（FinCity.Tokyo）

3. 共催

日本経済新聞社

4. 日時・場所

2020年3月19日（木）

グランドハイアット東京（東京都港区六本木6丁目10-3）

午後1時～5時30分 フォーラム（於3Fグランドボールルーム）

午後5時45分～7時30分 ネットワーキングカクテル（於3Fタラゴン）

5. 参加対象

金融機関・運用会社、上場会社（財務／経営企画関係者）、フィンテック企業、行政機関、弁護士／会計士、報道機関、その他金融関係者 約 500 名

6. 式次第

時間	内容	備考
午後 0 時 30 分	開場・受付	－
午後 1 時 00 分	主催者挨拶	「国際金融都市・東京構想」 一般社団法人東京国際金融機構（FinCity.Tokyo） 会長 中曾 宏
午後 1 時 20 分	講演	「活力ある資本市場の実現と資産運用業のあり方について(仮)」 金融庁 長官 遠藤 俊英 氏
午後 1 時 50 分	講演	「資産運用業の発展に向けて」 一般社団法人日本投資顧問業協会 会長 大場 昭義 氏
午後 2 時 10 分	講演	「国際金融都市戦略と共有価値の創造（CSV）経営」 アフラック生命保険株式会社 代表取締役会長 アフラック・インターナショナル・インコーポレーテッド 取締役社長 チャールズ D. レイク II 氏
午後 2 時 30 分	休憩	－
午後 2 時 45 分	パネル・ ディスカッション	「資産運用の高度化と国際金融都市構想（仮）」 モデレーター：（調整中） 登壇者： シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社代表 取締役社長 柏木 茂介 氏 金融庁総合政策局総合政策課長 田原 泰雅 氏 日本生命保険相互会社取締役常務執行役員 戸田 和秀 氏 マネックスグループ株式会社取締役会長兼代表執行役 社長 CEO 松本 大 氏
午後 3 時 55 分	パネル・ ディスカッション	「資産運用を通じた地方創生と社会課題解決（仮）」 モデレーター：日本経済新聞社 編集委員 小栗 太 氏 登壇者： コモンズ投信株式会社 取締役会長 渋谷 健 氏 西日本機械金属企業年金基金 運用執行理事 木口 愛友 氏 地域創生ソリューション 代表取締役社長 佐藤 学氏

午後 4 時 40 分	パネル・ ディスカッション	「世界の金融都市と都市間連携」 モデレーター：FinCity.Tokyo 専務理事 有友 圭一 登壇者： World Alliance of International Financial Centers Managing Director, Jochen Biedermann 氏 Hong Kong Financial Services Development Council Executive Director, Christopher Hui 氏 Frankfurt Main Finance Managing Director, Hubertus Vaeth 氏 一般社団法人国際銀行協会 事務局長 ギャリー・スタントン 氏
午後 5 時 25 分	閉会挨拶	日本経済新聞社 専務取締役 平田 喜裕 氏
午後 5 時 45 分	ネットワーキング	FinCity.Tokyo 会長 中曽 宏 ほか

*フォーラムについては同時通訳、ネットワーキングについては逐次通訳あり。

7. 申し込み方法

以下の申し込み専用サイトから、3月6日（金）までにお申し込みください。

定員 500 名、参加費無料（定員を超える場合は抽選）

URL : <https://events.nikkei.co.jp/24012/>